

2024 SPRING ISSUE  
特別価格 715円

親子のためのウェルビーイング教育

FQ JAPAN6月号増刊

# FQ Kids

[エフキューキッズ]

♪ともとと一緒に楽しめば  
お試し  
ワークブック  
付き!

## ウェルビーイング 『幸福度』と 『学力』の関係

子どもが幸せに生きるために  
必要な「学び」とは?

子どもの幸せのための  
お金の教育

もっとお金と  
「いい関係」を築こう  
ファイナンシャル・  
ウェルビーイングとは

COLUMN

てい先生の  
「子育てお悩み  
相談室」

家族で遊べる&学べる  
お出かけおすすめ  
スポット



表1 ウェルビーイングに関する意識調査

出典：日本版 Well-being Initiative(日本経済新聞社が公益財団法人Well-being for Planet Earth、有志の企業や有識者・団体等と連携して実施した調査)

現在の生活に対する影響要因		5年後の生活に対する影響要因	
1.所得に対する主観的感情	8.婚姻状態	1.所得に対する主観的感情	8.健康上の問題
2.人生における選択の自由	9.地域性(都市部・地方部)	2.人生における選択の自由	9.最低生活費の有無
3.最低生活費の有無	10.性別	3.年齢	10.雇用状態
4.世帯規模	11.雇用状態*	4.困ったときに頼れる人の有無	11.性別*
5.困ったときに頼れる人の有無	12.客観的な所得*	5.地域性(都市部・地方部)	12.婚姻状態*
6.健康上の問題	13.年齢*	6.世帯規模	13.客観的な所得*
7.最終学歴		7.最終学歴	

\*注：これらの指標は、P値0.05以下であり、統計的に主観的ウェルビーイングの影響要因としての重要性が低い。ランクイングは2023年ギャラップ社が日経のためにDatawrapperで作成

図1 金融リテラシーと働く目的についての調査

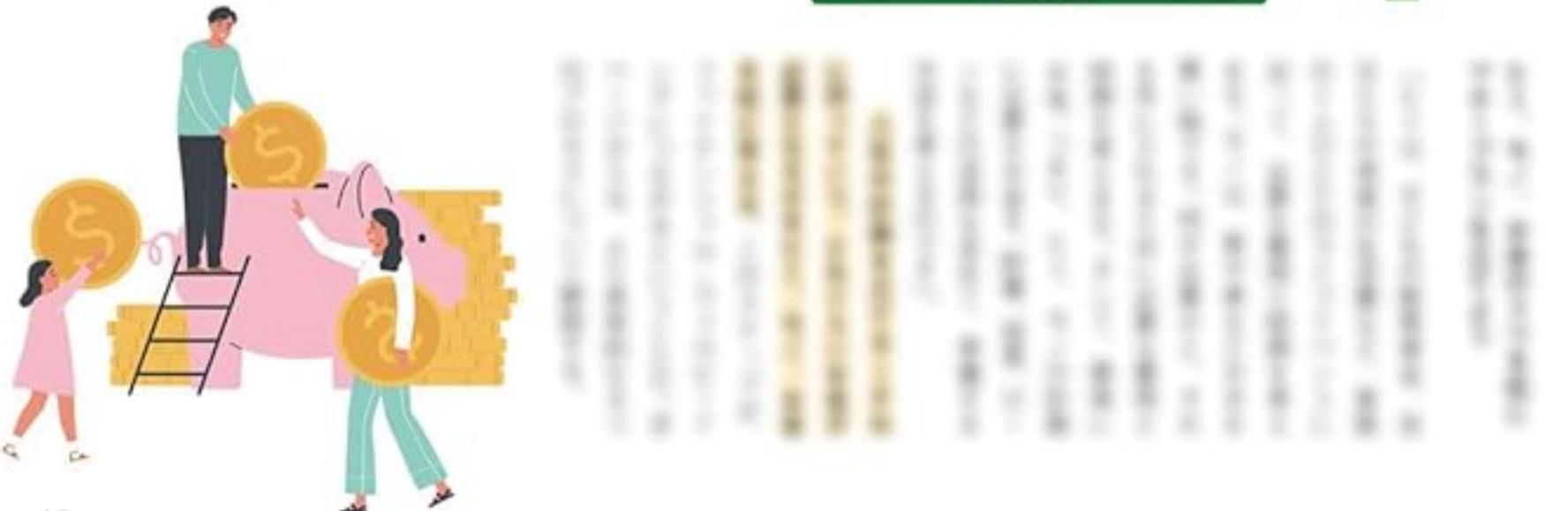
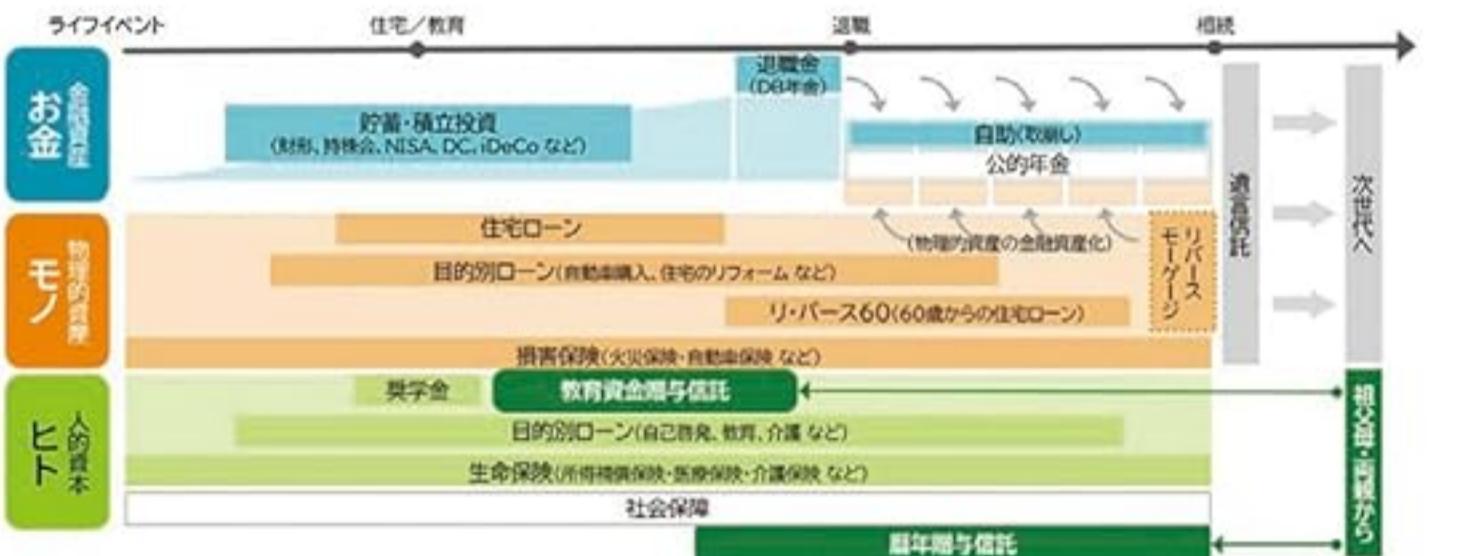
出典：三井住友トラスト・資産のミライ研究所「金融リテラシー度とファイナンシャルウェルビーイングに関する実態調査」(2023年)より令和の「金融リテラシー」事情



\*選択肢「いずれにもあてはまらない・わからない」を除く \*5%未満はグラフ内の比率表示を省略

図2 ヒト・モノ・お金を柱にしたマネープランの考え方

出典：三井住友トラスト・資産のミライ研究所



もっとお金と「いい関係」を築こう

## ファイナンシャル・ウェルビーイングとは

物質的な豊かさから、精神的な豊かさを求める時代へと移行しつつある今。お金と幸福度は必ずしも比例しない。だが、まったくお金がなくてよいかというと、そうではないことも確かだ。しかも住宅購入、教育費など、子育て世代にはお金が必要なイベントが次々待ち受けている。ここでは、近年注目される「ファイナンシャル・ウェルビーイング」について紹介する。

文/並間聖子



教えてくれた人  
三井住友トラスト・資産のミライ研究所  
人生100年時代、1人ひとりが将来を安心して過ごすための資産形成・資産活用のあり方について調査・研究している研究所。取引先企業の従業員や個人客に対して、セミナー・研修を通じて資産形成・資産活用についての情報発信と啓発を行なっている。また小学生以上を対象に、お金の役割や貯蓄方法など、「金融教育」の出張授業も実施している。

人生のライフイベントを把握し、お金の準備ができる状態である。この状態は「ファイナンシャル・ウェルビーイング」とは、「将来のライフイベントを適切に把握し、賢い意思決定によりお金に関する不安を解消できる状態」を指すアメリカ発の概念だ。現在の收支がコントロールできていることはもちろん、長い人生において節目となるイベントを把握し、それに応じてお金の見通しが立っている状態を意味する。

お金のリテラシーが高い人はほど仕事に生きがいを見出している